

生徒のウェルビーイング向上を目指した徳島北高校の取組をご紹介します。

**北高の課題** (R6.6 教員アンケートで46%の回答結果)

生徒は真面目で素直、与えられたことはするが**主体性に欠ける**  
生徒も教員も授業・補習・部活動・課題など**日々の忙しさに追われている**

**方策**

「与える・やらせる学習」から  
「主体的な学び」への転換

「**主体的・自主的に学ぶ生徒**」の育成＋「**質の高い学び**」の継続

生徒にも教員にも「**時間を返す**」

**早朝補習の廃止＋45分×7限** **結果**

「**学びの変容**」  
「**働き方改革**」



北高キャラクター  
はっぱちゃん

|                | R6          | R7         |
|----------------|-------------|------------|
| 始業時間           | 8:05 (早朝補習) | 8:50       |
| 完全下校           | 20:00       | 19:30      |
| 校時時間           | 50分         | 45分        |
| 勤務時間           | 8:30～17:15  | 8:30～17:00 |
| 放課後補習<br>(3年生) | 勤務時間超えて実施   | 勤務時間内に終了   |
| その他            |             | 自習室の新設     |

■**学校長の思い**  
「**自分で考え自分の意見を持ち自分の言葉で表現し行動できる生徒**」  
予測困難な人生100年時代を生き抜くたくましい力を身につけ、自分らしく豊かな人生を送ってほしい、との思いから本取組について  
「**北高の学びはどうあるべきか**」  
学校全体で検討しました。

■**教員アンケート結果 (R7.7)**  
○45分授業について  
・ちょうどよい (58%)  
・特に変わらない (27%)  
○**働き方改革につながりましたか?**  
・**つながった (79%)**  
○自由記述欄  
・教材研究に割く時間が増えた  
・以前より早く帰宅できている

■**生徒の声** (2、3年生に取材しました)

- ・去年までは学年や学科によって放課の時間が異なっていたが、今年は放課の時間が揃っているので部活動を同時に始められるようになった。
- ・基礎問題の演習(文法など)時間が減ったが、家庭学習などで対応するようにしている。
- ・保護者も最初は少し不安な部分があったが、今は早い帰宅を喜んでくれている。
- ・ゆとりの時間を自分のためにも大切にしたい。

■**生徒アンケート結果 (R7.7) 2、3年生対象**

- 45分授業について  
・ちょうどよい (84%)
- 授業以外の学習時間はどう変化したか?**  
・**増えた (74%)**
- 自由記述欄  
・朝早く来て教室や自習室で自習している  
・余裕を持って学校生活を送れている